

【様式 3】利益相反申告書

年 月 日

投稿論文に関連して、筆頭執筆者が開示すべき COI 関係にある企業等を項目ごとに記載する。
(投稿から過去 1 年間以内の COI 状態を申告)

項目	該当の状況		(有の場合) 企業・団体名の記載
	区分	有無	
①企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職などの有無と報酬額 (1つの企業・団体から年間 100 万円以上のものを記載)	本人	有・無	
	親族	有・無	
②株の保有と、その株式から得られる利益 (1つの企業の 1 年間の利益が 100 万円以上、あるいは当該株式の 5%以上保有のものを記載)	本人	有・無	
	親族	有・無	
③企業や営利を目的とした団体から特許使用料として支払われた報酬 (1つにつき年間 100 万円以上のものを記載)	本人	有・無	
	親族	有・無	
④企業や営利を目的とした団体より、会議の出席 (発表) に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当、講演料など (1つの企業・団体から年間 100 万円以上のものを記載)	本人	有・無	
	親族	有・無	
⑤企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払われた原稿料	本人	有・無	
	親族	有・無	
⑥企業や営利を目的とした団体が提供する研究費 (治験、委託受託研究、共同研究) など (1つの企業・団体から支払われた総額が 200 万円以上のものを記載)	本人	有・無	
	親族	有・無	
⑦企業や営利を目的とした団体が提供する奨学寄附金) などの有無 (1つの企業・団体から支払われた総額が 200 万円以上のものを記載)	本人	有・無	
	親族	有・無	
⑧企業や営利を目的とした団体が提供する寄付講座、企業からの寄付講座に所属している場合に記載	本人	有・無	
	親族	有・無	
⑨研究、教育、診療とは無関係な旅行、贈答品など 1つの企業団体から年間 5 万円以上のものを記載	本人	有・無	
	親族	有・無	

※親族とは配偶者、一親等内の親族、または収入・財産を共有するもの

※本利益相反申告者は投稿採用後、2 年間保管されます。

※筆頭著者の自筆署名を提出します。

筆頭者名 : _____

* 会誌編集委員記入欄

会誌原稿番号 :